

第7回 コロキウムのお知らせ

糖鎖生命システム融合研究所

本研究所では生命科学分野と情報科学分野の融合研究を行うことによって、糖鎖が関わる生命現象の本質の理解を目指しています。様々な分野の専門家が所属する本研究所では、研究の相互理解を深めるため勉強会を開催する運びとなりました。多くの理工学部先生方および学生の皆様にもご参加いただき、本研究所の研究を知っていただく機会になればと存じます。

日時: 5月27日(金) 16:35-18:05

開催方法: オンライン開催

「糖鎖のマルチプルアラインメント」

 細田 正恵 先生

DNA 配列やアミノ酸配列の比較や特徴抽出、分子の機能や予測にバイオインフォマティクスの基礎となるアラインメント技術が利用され応用されてきた。しかし、それらは糖鎖に適用されておらず、糖鎖情報を扱った糖鎖インフォマティクスの必要性があった。本コロキウムでは、糖鎖構造の特徴を抽出するための糖鎖マルチプルアラインメントについて紹介する。



「グラム陰性菌外膜タンパク質と膜挿入メカニズム」

 青木 英莉子 先生

細菌の抗菌剤耐性は、世界の公衆衛生にとって深刻な脅威となっている。特にグラム陰性菌の薬剤耐性菌は医療に深刻な影響を及ぼしており、新たな作用機構を持つ抗菌剤の開発が必要とされている。近年、抗菌剤のターゲットとして注目されているのが BAM 複合体と呼ばれるタンパク質複合体である。この複合体は、外膜タンパク質が機能するのに必要であると考えられている。本発表では、BAM 複合体の膜挿入メカニズムに関する研究成果を紹介する。



メールアドレスの★を@に変えてください

問い合わせ先

伊藤和義 : kazuyoshi★soka-u.jp

研究所 HP : <https://www.soka.ac.jp/glycan/>

